

小森耳鼻咽喉科医院だより

VOL. 1



表紙写真 サルビアの花畑と子供

ご挨拶

小森 貴



向井千秋さんはスペースシャトルではあまり酔わなかったそうですが、凡人である私たちは、しばしば車酔いや船酔いに悩まされ、せっか

くの楽しい旅行がだいなしになってしまうことがあります。その昔、ジュリアス・シーザーはひどく船酔いしやすかったそうですし、ネルソン提督はトラファルガー海戦の間吐き気に悩まされたということですから、精神力だけでは酔いは克服できないようです。

では車酔い、船酔いをしないようにするにはどうしたら良いでしょうか。ひとつは普段からの訓練です。頭位の回転を伴うような運動、例えば「でんぐりがえり」なども良いでしょう。旅行当日の体調も大切です。とくに前日の大量の飲酒や過労は禁物です。適切なお薬をかかりつけの医師に処方してもらって、乗車、乗船の前にあらかじめ服用しておくのも効果があります。

お休みを利用しての家族旅行が楽しい思い出だけを残しますように！

最新耳鼻科トピックス

滲出性中耳炎

小児の滲出性中耳炎は、その早期発見が非常に重要な疾患とされています。現在、市町村で3歳児検診が行われていますが、その大きな目的の一つは、この滲出性中耳炎を発見することが目的だとされています。滲出性中耳炎の発生は、5〜6歳に著明なピークがありますが、もっと幼少児（1〜3歳）ごろから発生するのではないかとの説もあり、3歳児検診が特に重要とされているわけです。

滲出性中耳炎は、中耳腔に液体が貯る疾患です。このため難聴を起こすのですが、小児の場合、症状の自覚がないことが多く、発見が遅れることとなります。多くの場合は母親が気づくことがあります。母親が気づくより早く発見したいというのが3歳児検診の意味ですから、そのくらいのお子さんを抱えている家庭では、必ず3歳児検診を受けていたいただきたいものです。

中耳腔に貯る液は、耳管の換気がうまくいっていない場合に起こります。その原因は小児では中耳の炎症が完全に治らなかった場合に起こるのではないかと推定されています。ですから、滲出性中耳炎が発見されたら、専門の耳鼻科医院できちんと治療を受けなければなりません。

大阪府医師会学校医部会

疾患内容	平成3年(1月~7月)
異常なし	10件※ (11.6%)
耳管狭窄症	27// (31.4%)
アデノイド	24// (27.9%)
言語発達遅滞	10// (11.6%)
滲出性中耳炎	9// (10.5%)
構音障害	3// (3.5%)
感音難聴	1// (3.5%)
幼児難聴	2// (3.5%)
慢性副鼻腔炎	33// (38.4%)
鼻炎	12// (14.0%)
扁桃肥大症	5// (5.8%)
慢性中耳炎	1// (1.2%)
その他	6// (7.0%)

※両側の同一疾患を有するものは1件とした。
数個の疾患名を有するものは各々1件とした。

が調べた調査では、3歳児検診では、表に示すように、耳管狭窄症、アデノイド、言語発達遅滞、の3疾患に次いで、滲出性中耳炎が多く発見されています。

この発見率も、検診に耳鼻科医が加わったかどうかで大きく違ってくるので、なるべく耳鼻科医の出ている検診を受けたいものです。耳鼻科医の参加した検診では、異常なしが大幅に減って、要治療者が大幅に増えてくるのだそうです。ことに、滲出性中耳炎および難聴など精密検診を必要とする疾患が増え、慢性副鼻腔炎や耳管狭窄など治療がより主体と考えられる疾患の発見率は減ってくるそうです。

それだけ、滲出性中耳炎は診断の難しい病気ですから、専門医への相談は欠かせません。

滲出性中耳炎の検診や治療について相談のある方は、お気軽に当院へお越し下さい。

スタッフ紹介



駒井 美樹 (婦長)

小森医院に就職した時、お腹にいた子供が今年5歳に。もう一人小学3年生の男の子がいます。仕事と家庭とで毎日てんやわんやです。もう少し自分の時間が欲しいなあと思うこの頃です。皆様よろしくお願ひします。



嶋田 直子

私は今年就職したばかりです。まだ仕事に慣れていない点もありますが、子供達とお話したり、遊んだりするのが好きなので、この仕事をとても気に入っています。よろしくお願ひします。



- 診察科目 耳鼻咽喉科、気管食道科 手術および入院設備有り
- 診療時間 月曜~金曜/AM 8:30~12:00 PM 1:30~5:30
土 曜/AM 8:30~12:00 PM 1:30~3:00
日・祝祭日休診

金沢市橋場町3番9号 TEL.0762 (21) 5027

小森耳鼻咽喉科医院

